

トピックス TOPICS

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

約700株のあじさいが見事に



●満開のあじさいに囲まれて
広がる国際交流の輪！



日本の童謡も歌いました

6月19日、新狭山の中原公園で、「あじさい祭り並びに国際交流の集い」が開催され、家族連れなど約5,500名の来場者でにぎわいました。

あじさいに囲まれた会場では、国際交流協会による歌と踊りや幼稚園児の遊戯、中学生の吹奏楽などが披露され、たくさんの拍手や声援が飛び交いました。また、地域の自治会による趣向をこらした模擬店のほか、外国の方の、スリランカ料理や台湾物産店が並ぶなど、国際色豊かな催しとなりました。

●子どもから大人まで囲碁に集中

6月25日、広瀬公民館で1回目の囲碁入門教室が行われました。参加した18名は、ルールなど基礎から全25回で学びます。



●ホタルがなぜ光るのか...わかった！

6月18日、智光山公園こども動物公園で、1~68歳までの22名が参加して、ホタルの勉強会が行われました。勉強会の後、ホタル放飼場でホタルの観察



をした参加者は、飛翔している約100匹のホタルの幻想的な姿に魅入っていました。

●静かなまち 森との調和 サロンコンサート

今回で24回めとなった
ふじみコンサート



6月19日、富士見公民館で、ふじみコンサートが行われました。このコンサートは、「地域に住む音楽家たちの演奏で、音楽を身近に感じ、親しんでほしい」との願いから、狭山名曲鑑賞会と富士見公民館の共催で行われているものです。当日は大勢の方が訪れ、身近な音楽家たちが奏でる素晴らしい音色に聞き入りました。

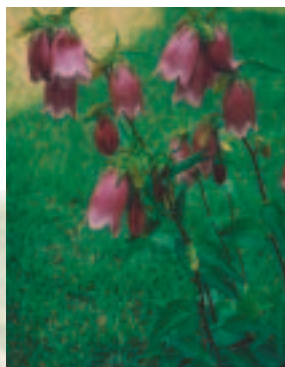
●釣果はバッチリ 今度は実戦だ



6月11日、川越フイッシングセンターで、堀兼公民館主催のヘラブナ釣り教室が行われました。親子連れなど28名の参加者は、楽しみながら、釣りの基本を学びました。

ホタルブクロ(キキョウ科)

日本各地に広く分布し、野山の木陰や陽の当たる草地に生えています。草丈は40～80cmの多年草で茎には粗い開出毛かいしゅうもうがあります。6・7月には、茎の上部に長さ4～5cmの大きな釣鐘型の花が咲きます。花には、淡紅紫色の斑点があり先は浅く5裂しています。地方によってはツリガネソウ、チョウチンバナなどと呼ばれ、昔は、捕まえたホタルを入れるのによい大きさだったことからこの名がついたと言われています。



●ありがとう！大事に育てるからネ

怖く
なかつたよ
大切に
するから
ね



6月9日、老人福祉センター宝荘から、新狭山保育所の子供達に、保育所を代表して、カブトムシの幼虫約50匹が贈られました。この幼虫は、宝荘の腐葉土で生まれ、保育所に贈られるのは今年で2回め。幼虫は希望する各保育所に配られました。

●「麺切り」が大変！親子でそば打ち

そば粉から
作りまし
た



6月25日、農村環境改善センターで第二児童館主催の親子料理教室が行われ、参加した親子が本格的なそば作りを体験しました。みんな初めての作業に四苦八苦しながらも、歯ごたえも喉ごしもよい茹でたてのそばに大満足でした。

狭山高校

武蔵野学院大学での餃子作り



●「彩の国アカデミー」で単位を取得！

狭山高校では、消防署、保育所、武蔵野学院大学などの協力を得た、「彩の国アカデミー」という教科があります。アカデミーは、土曜日や夏休みを利用して行われ、学校外の学修として、生徒の進路意識を刺激することなどを目的とした教科で、自由選択科目です。この科目は、職業体験などをおして、生徒の進路選択に役立っています。

なお、狭山高校は、平成20年度から県内で2校めとなる昼夜開講の単位制高校「パレットスクール」に生まれ変わる予定です。

●部活動をとおして育てる地域との交流



合唱部では、市合唱祭や障害者の集い、公民館事業のふれあいコンサートなどのイベントに積極的に参加して、地域に根ざした演奏活動をしています。



●300日咲いています

智光山公園内都市緑化植物園で、鮮やかな黄色のバショウ科の花「地湧金蓮花 ちゅうきんれんか」が咲いています。

●ナイスショット...連発



教室は全部で8回
のコース

6月19日、下広瀬河川敷ゲートボール場で、水富公民館主催の初心者ゲートボール教室が行われました。参加した13名は、審判講習や試合形式の練習など、和気あいあいと教室を楽しんでいました。